

平成28年10月6日
林野庁東北森林管理局

平成28年度林野庁東北森林管理局
一貫作業システム現地検討会の開催について

日頃より国有林野事業にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、林業の成長産業化を実現しつつ、森林の多面的機能を持続的に発揮させていくためには、施業の効率化と収益の確保により、森林の循環利用を確立していくことが重要となっています。また、主伐の拡大に伴い再生林の増加が見込まれる中、伐採跡地の確実な更新を図ることが必要であることから、森林施業の低コスト化が極めて重要となっています。

このような状況の中、一貫作業システムは、伐採から植付まで連続して行うことなどにより造林コストの削減が可能となっており、広く普及を図ることが必要となっています。

つきましては、下記のとおり県、市町村、林業事業者及び柴田農林高校の生徒の参加を得て、一貫作業システム現地検討会を開催することとしましたのでご案内申し上げます。

記

- 1 主催
林野庁東北森林管理局
- 2 日時
平成28年10月13日（木曜日） 10：30～15：15
- 3 日程
 - (1) 集合場所・会場
白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）
宮城県白石市鷹巣東2-1-1
 - (2) 基調報告（10：30～11：45）
一貫作業の効果と課題
森林総合研究所東北支所
東北森林管理局が実施している一貫作業システム等の紹介
東北森林管理局技術普及課/森林技術・支援センター
 - (3) 現地検討会
白石市福岡八宮・不忘嶽国有林333林班か1小班
（12：45～15：15）（バスで現地へ移動）

担当：林野庁東北森林管理局 森林整備部 技術普及課



企画官(技術開発) 片倉 啓一郎
技術開発主任官 金 晃 弘
TEL：018-836-2023

林野庁

一貫作業システム現地検討会位置図

午前会場: 白石市文化体育活動センター(宮城県白石市鷹巣東2-1-1)

午後会場: 白石市福岡八宮・不忘嶽国有林333か1林小班(駐車スペースの関係で自家用車等不可)

